

高橋はるみ知事奥尻町訪問

9月8～9日に高橋北海道知事が、奥尻町を訪問されました。

8日は、慰霊碑「時空翔」に献花し、奥尻高等学校の生徒との意見交換、国保病院、航空自衛隊奥尻分屯基地の視察、各関係団体との意見交換会。

9日は、道道奥尻島線（幌内・勝潤ゲート間）、奥尻ワイナリー、高齢者生活福祉センター、奥尻空港を視察。

多忙な中、地元の人たちの意見や奥尻町の現状と課題等について、高橋知事は「今後も奥尻町については、檜山振興局はもちろん、道としても、力になりたいと思っています。」と話されていました。



▲各関係団体の代表者と島の産業や観光などについて、意見交換がされました。



▲奥尻高等学校の生徒（瀬戸淳嗣君、加藤祐太君、平木沙織さん）からは、スクーバダイビングの取組についての説明を熱心に聞かれました。

▼奥尻ワイナリーでは、海老原社長から施設の説明をしていただきました。



▲国保病院では、へき地、離島医療の厳しい現状を西原院長は知事に話されていました。



●道道奥尻島線（通行止め現場）視察